



11月例会のご案内

- テーマ** : 加算税「ちょっと待った! その重課」
- 講師** : 東京浅草全国研発表チーム 「埼玉会」
- 日時** : 平成26年11月11日(火) 午後4:00~7:00
- 場所** : 船橋市勤労市民センター

先月の日本経済新聞には、二日続けて農業関係の記事が一面トップを飾りました。10月6日に「農林中央金庫などJAグループは、農産物の中東向け輸出を増やすために、今年度中にみずほ銀行と組んで総額500億円のファンドを設立する。現地に野菜や果物を貯蔵する冷蔵・冷凍倉庫を設置するなど、日本の農産物が受け入れられやすいようにインフラを整備する。中東向けを第一号とし、欧州やアジアでも展開し…」との記事が。翌日は「イオン農地バンク活用 コメ大規模生産へ」という見出しの記事でした。

昨年末、自民党による5年後の減反廃止が発表されました。ようやく農家の保護(バラマキ)から育成に舵が切られたと期待してよいのでしょうか。一部では「転作補助金の拡大がされるのだから減反強化だ」と言われています。注視していきたいところです。

国際比較をしてみると、EUの先進各国は、第一次石油ショックの年(1973年)に起こった米国の大豆の禁輸措置による価格高騰事件のあと、穀物自給率を上げる努力を続けてきました。現在それらの国々では100%の自給率を達成し農産物輸出国となっています。日本の穀物自給率はたとえば28%と低迷したままです。他の先進国は輸出振興政策をとったためです。日本の農業政策は世界的にみて特殊であったといえます。

減反政策の転換だけでなく、農業経営者の育成、加工・販売をして付加価値をつける、大規模化を担う農業法人等を後押しする農地関連法の整備をする、今までどおり生産のみをする小規模農家のためには農協の改革をするなど、多様な形で日本の農地と農業を守って発展させていく方策を打ち出して欲しいものです。農業の持続的な発展は大規模化一辺倒ではいけないと思う

のです。

「食は国家なり！日本の農業を強くする5つのシナリオ」（アスキー新書）の著者である農学博士の横山和成さんが、10月4日付の日経新聞で、日本の土壌についてこう語っています。「アメリカやアルゼンチンなどの土壌は悲惨でした。遺伝子組み換え作物の過剰連作と除草剤連用のダブルパンチ、薬剤の飛散により周りの植物も全部枯れる。」それに比して「日本の土は先進国中で唯一豊かな微生物が住む、評価の高い土であるとデータが示している。」と。さらに「日本の持続的、循環型の技術が世界の食糧・環境問題を解決できる」とは、なんと力強い言葉でしょう。

日本の農業を再生させなければ、世界中で起こっている異常気象・フードメジャーによる食の買占め、投機などの嵐にいつ足元をすくわれるかわかりません。私ができることは、税理士として農業を応援する方法がないか考えること、また、消費者として農業を身近に感じ、農産物を見栄えや値段ではなく評価する目を養うこと、なのではないかと思っています。皆さんができることは何でしょうか？

さてこちらも重要な、今月の例会の紹介です。

「加算税『ちょっと待った！その重課』」のテーマで浅草全国研究集会で発表した埼玉会の皆さんが来てくださいます。

「これは重加算税の対象です」と調査官に言われたら？

「隠ぺい・偽装行為」の事実認定は？

修正申告書の提出が「更正があるべきことを予知してされたものでない」とはどの時点か？

等々国税通則法や判例を引っ張り出しても、課税実務的に線引きが難しい事例は多いという気がします。

税務調査で自信をもって対処できるよう勉強しておきましょう。数年前まで現場で課税する立場であった方の参加もぜひお願いしたいと思います。多くの皆様の参加をお待ちしています。



秋のシンポジウム

「憲法のあるべき税制から 消費税を考える」

2014
税経新人会全国協議会

憲法から見て税制はどうあるべきか、
消費税が基幹税になってよいのか、
仕入れ税額控除否認など
消費税の問題点と担税力や課税最低限から見た問題点を考える。



講師

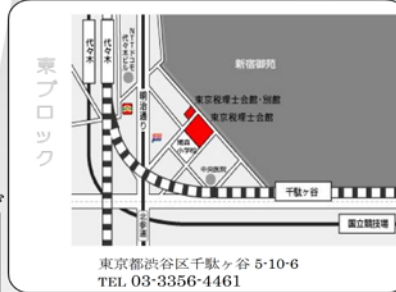
黒川 功 氏 (日本大学法学部教授)

東ブロック

11月 16日(日)13:00~17:00
東京税理士会館 2階201室

参加費 (会員) 1,000円 (会員外) 2,000円 ※資料代含む

主催：税経新人会全国協議会
〒110-0016 東京都台東区台東4-26-9 東京合同ビル6階
TEL 03-3835-7941



東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-10-6
TEL 03-3356-4461

参加申込書 東ブロック FAX 03-3835-7942

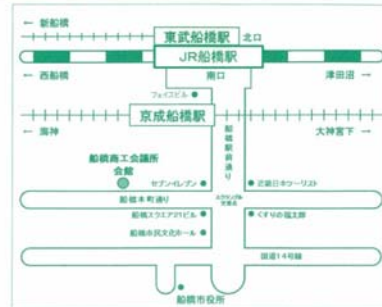
氏名 _____ 電話番号 _____
住所 _____ E-mail _____ @ _____

人事・労務セミナー

日 時：11月 13日 (木)
13:00~17:00

場 所：船橋商工会議所
千葉県船橋市本町1丁目10-10
5階 501号室

定 員：先着 45名
参加費：無料



- 13:00~15:40 講師：曾我事務所スタッフ
- ①労働法等(労働契約法・パートタイム労働法・雇用保険法など)の改正について
 - ②社会保険の加入手続きについて
 - ③60歳以降の社会保険・雇用保険について
 - ④キャリアアップ助成金について

15:50~16:30 「残業代不払いと解雇退職をめぐるトラブルへの対応」



講師 特定社会保険労務士 曾我 浩

残業代不払いは、中小企業のもっとも大きい隠れ債務です。解雇退職をめぐるトラブルも泥沼化することがあります。知らないばかりに損をすることがないように法令を具体的事例で分かりやすく解説します。

16:45~17:00 法令改正に強い給与ソフト「給料王」の解説と上手な使い方
ソリマチソフト解説者

主催/曾我社会保険労務士事務所
共催/ソリマチ株式会社、千葉AD倶楽部
千葉県花見川区幕張本郷1-11-3 ワコービル2F
TEL:043-275-1757 FAX:043-275-1758
E-mail:soga@sogaoffice.jp(曾我宛) / info@sogaoffice.jp(事務所宛)
ホームページアドレス http://www.sogaoffice.jp

12月例会のご案内

日時：平成26年 12月 12日(金)

場所：船橋市勤労市民センター 午後4:00～

テーマ：財産評価

講師：税理士&不動産鑑定士 國武 久幸 先生

12月実務問題検討会！のご案内

日時：平成26年12月 6日(土) 午後2:00～

場所：鈴木健一事務所

住所：松戸市新松戸 4-65-1 コーヨー第5ビル403

電話：047-346-4221

《会費納入のお願い》

会の運営はみなさんの浄財で行っています。会費の納入にご協力下さい。前納制を取り入れておりますので、ご協力をお願いします。(会費1ヶ月2500円)

★振込先★

中谷 久仁子
〒262-0023
千葉市花見川区検見川町3-300-13
電話 043-301-4645
振込の方は
千葉銀行 中央支店
普通預金 No4214330
受取人 千葉税経新人会
会計 中谷久仁子
※振込料は自己負担にてお願いします。

実務問題検討会は

『新人会ニュース』の『実務問題検討会の報告』欄に掲載されているような実務問題を持ち寄り、意見を交換しあう勉強会です。どなたでも御自由に、見学にきてください。お待ちしております。

どなたでも参加できます。お気軽な、ご参加をお待ちしています。



皆様で様々な税に対する問題点や実務上のトラブルを解決いたしましょう！もちろん二次会もお楽しみに！

2015の全国研に向けて！GO” 千葉税経新人会 <http://chibazei.com/>